

J-Horror and Ghibli: Ideology in Japan's Two Global Cinemas

シヨーン, ハドソン

<https://hdl.handle.net/2324/1959189>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (学術), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	Seán Hudson			
論 文 名	J-Horror and Ghibli: Ideology in Japan's Two Global Cinemas (J ホラーとジブリ： 日本の二つのグローバル・シネマにおけるイデオロギー)			
論文調査委員	主 査	九州大学	准教授	ホール・アンドリュー
	副 査	九州大学	教授	阿尾安泰
	副 査	九州大学	教授	鏑木政彦
	副 査	早稲田大学	教授	吉本光宏
	副 査	京都大学	准教授	木下千花

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

Sean Hudson's dissertation is an important work elucidating the ideologies which lie behind J-Horror and Ghibli films, some of the most influential pieces of contemporary Japanese popular cinema, and the ways those ideologies have been read both domestically and internationally. It demonstrates how J-Horror and Ghibli films both interact with and reinforce certain hegemonic narratives found in Japan.

本論文のオリジナリティと学術的な意義が認められ、博士の学位（学術）に値すると判断した。論文の公開審査は、平成30年6月28日（木）14時30分より、九州大学 E-C-323 会議室において行われた。公開審査では、まず30分程度、ハドソン氏に論文概要の説明を求め、その後、5人の調査委員との間で質疑応答を実施した。1時間以上に及ぶ質疑応答を通じて、ハドソン氏が、博士の学位に値する十分な学力・資質を有することが確認されたため、最終試験を合格とした。